

個別事業費	2,481 千円
交付金額	1,240 千円

地域の実情と課題

令和2年度実施の市民意識・事業所実態調査の中で、「小平市女性相談室」の認知度を聞いたところ、11.2%と認知度が低い状況が見受けられた。また、相談経験の有無を聞いた設問では、42.2%の女性が「どこにも相談しなかった」と答えている。これにより困難を抱えた女性のための相談窓口が知られていない現状が読み取れる。
小平市女性相談の相談実績からは、相談者は50代以上の女性が多く、特に若い世代(10～40代)の女性が相談につながりにくいこともわかっている。

事業の特徴

LINEを活用したSNS相談を、週2回、通年で実施し、これまで悩みや困難をかかえつつも相談につながらなかった女性を支援する体制を整え、相談内容によっては適切な相談窓口につなぐ等の対応をし、困難を抱える女性を広く支援した。

事業の効果

小平市で実施している電話・面談での相談者の年代より、若い方(学生を含む)からも相談があった。
相談当日に通知を一斉送信した日は、比較的相談件数があった。

目的・目標

相談件数(目標値210件)→91件

連携団体

必要に応じて他機関の紹介・情報共有を行ったり、当市での対応が困難な場合、内閣府や東京都等の相談先を紹介する。

今後の課題

電話や面接の相談と比較して継続的に相談をする方が少なかった。今後も相談員の対応の仕方の確認や相談窓口の情報提供を行い、困難を抱えている人が気軽に相談できるよう、複数の相談体制を継続する必要がある。
LINE公式アカウントのメッセージ送信可能件数がプランによって異なるため、友だち登録件数によってプラン変更も検討していく。

■小平市女性LINE相談

・期間：令和6年4月3日（水）
～令和7年3月28日（金）

・相談件数：91件

小平市女性相談 LINE

始まりました！

こんなお悩み、かかえていませんか？

- ✓ 家族やパートナーとの関係が気になる
- ✓ 自分自身の生き方に迷いがある
- ✓ 嫁姑、親子関係、結婚、離婚などで悩んでいる
- ✓ 職場や地域での人間関係で気が重い
- ✓ これってもしかして暴力かな？
- ✓ モヤモヤする気持ちを誰かに聞いてほしい



「誰かに聞いてほしいけれど、電話や面談での相談はちょっと…」
そう思いませんか？LINEで気軽に相談できます。
ひとりで悩まず、まずは気軽に相談してみましょう。
専門の相談員が対応し、秘密を守ります。相談は無料です。

相談日 **毎週水・金曜日 午後4時～8時**
LINEの友だち追加はQRコードから



<問合せ先>
小平市地域振興部
市民協働・男女参画推進課
男女共同参画担当
TEL: 042-346-9618 FAX: 042-346-9575
Eメール: kyodo-danjo@city.kodaira.lg.jp

男女共同参画宣言都市こだいら